

## 脳科学・心理学とAIを繋ぐロボット研究

### Guardian Robot Project

#### 概要

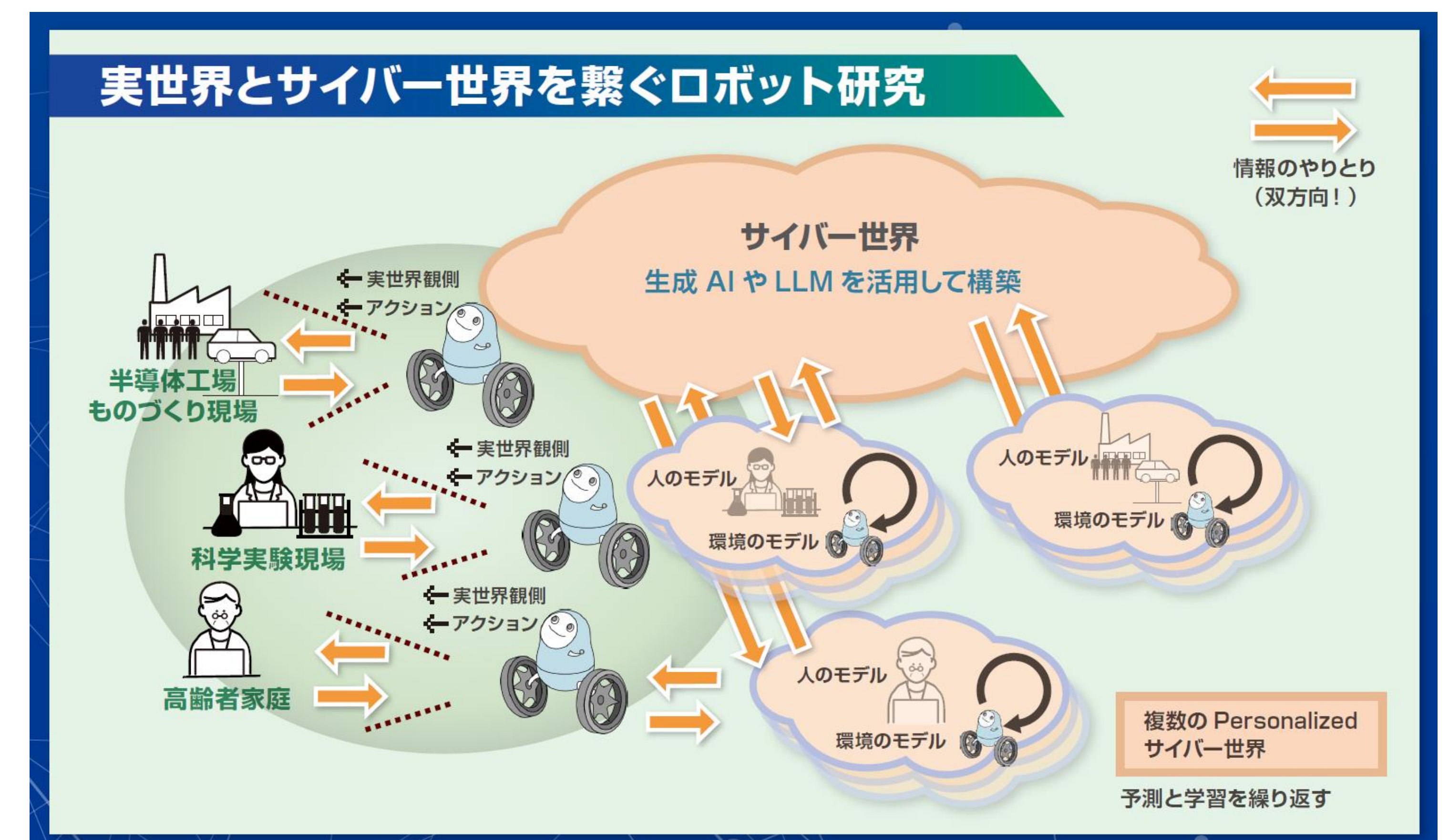
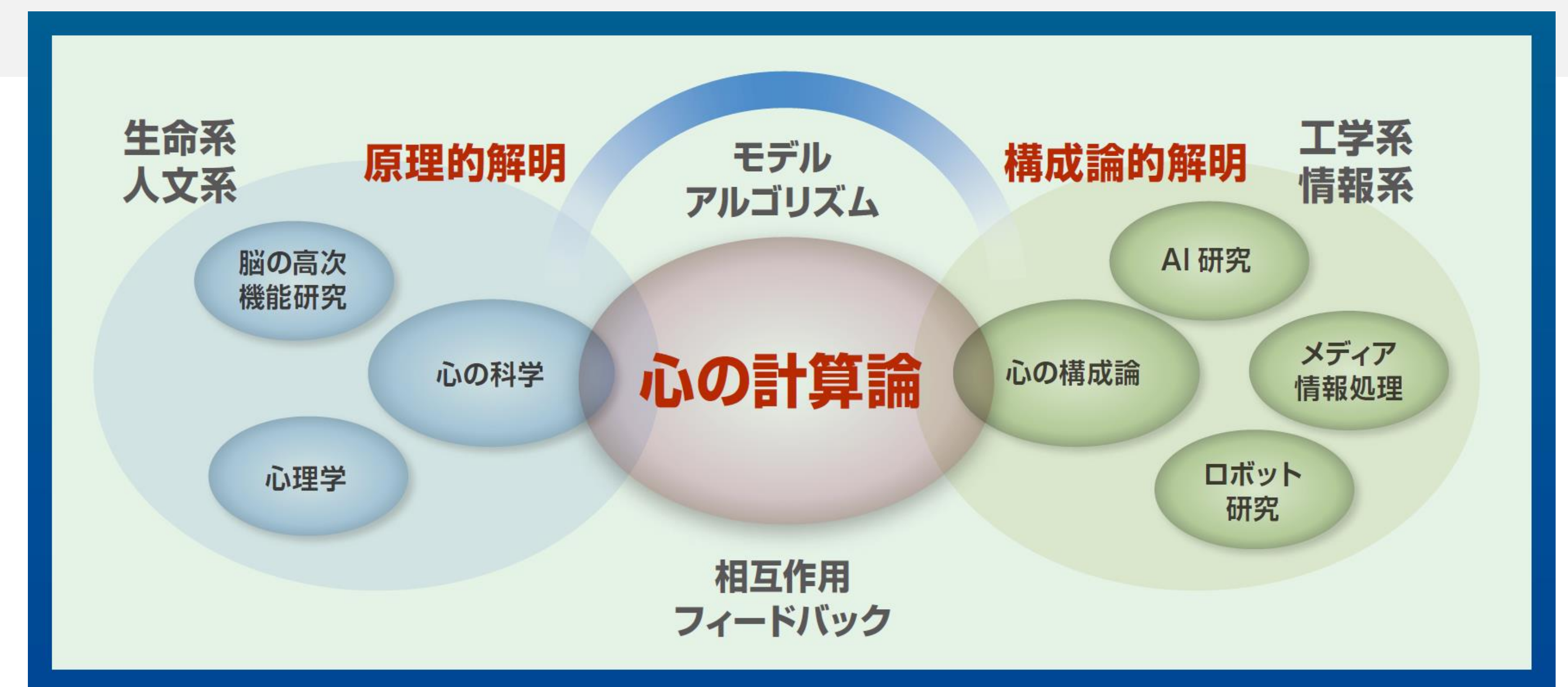
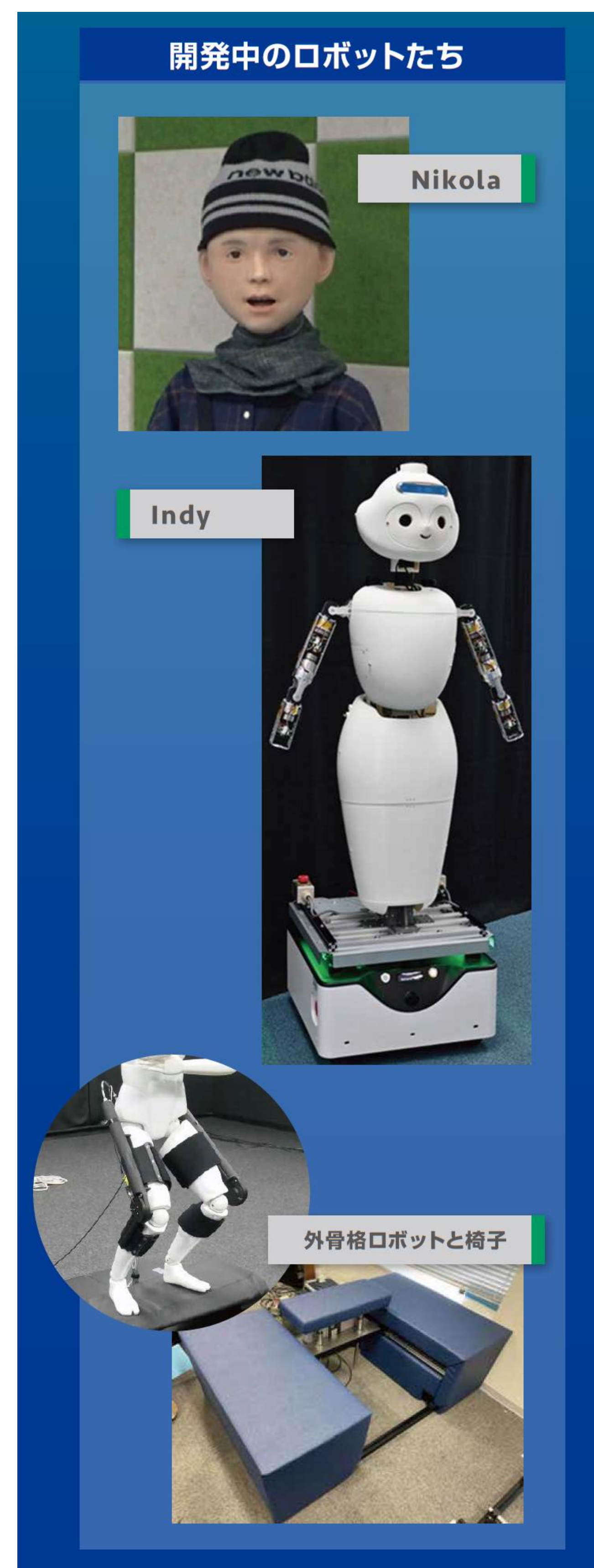
ガーディアンロボットプロジェクト(GRP)では、ロボットと人が共存する未来社会を想定し、家庭などの実空間で人間と共存する自律的なロボットの開発を目指しています。ロボットに人間と同じような認知機能、感覚(センサ)、知識(常識)を持たせ、主人の行動パターンや好みに適応していくことを目指します。

#### 特徴

- 人間の認知機能を中心とするこころのメカニズム(認識、記憶、思考、注意、感情、知能、動機)を計算論的に解明し、ロボット実装を通じて構成論的に実証するために、情報系・工学系に加えて、生命系・人文系の知識を結集します。

#### 今後の展開

- PCでもスマホでもなく、人が自然にやり取りでき、高齢者にも優しいインターフェースとしての「ロボット」が様々な現場で活躍します。



## 心を感じさせるロボットが共にいる未来社会

2025年大阪・関西万博「フューチャーライフエクスペリエンス」(FLE)

### 概要

ロボットが自発的な判断を行い、あなたのところ・個性を理解することで、将来のロボットとの日常生活は非常に便利に、また安心・気楽なものになります。ロボットは主体的に目的を持ってあなたを見守り、物理的・心理的側面からさりげなくあなたを支えてくれ、あなたを笑顔にしてくれるでしょう。

### 特徴

#### ■ 実物展示

- 生活場面の中で3体のロボットの機能を示すデモ
- 特にユーザの状況を観察し観察に応じた行動を行うデモ

#### ■ 映像展示

- ロボットと共に暮らす2050年の未来社会



モニターでの映像展示  
「人とロボットが共生する未来（仮）」



※映像展示イメージ



“ロボットが家族の一員となる 未来社会”を体感できる

展示スペース①  
(32㎡)  
「映像展示」

展示スペース②  
(32㎡)  
「ロボット体験展示」

